

当会がん健診の実績

平成28年度がん発見率

がん発見率

			肺がん	胃がん		大腸がん	乳腺		子宮がん
				バリウム	内視鏡		マンモグラフィ	超音波	
実施件数	A		135,875	41,127	1,983	49,920	4,871	3,245	6,850
要精検数	B		1,147	1,073	89	2,938	84	107	79
要精検率			0.8%	2.6%	4.5%	5.9%	1.7%	3.3%	1.2%
精検結果判明数	C	総数	425	355	47	616	10	0	44
	D	要精検数中の比率	37.1%	33.1%	52.8%	21.0%	11.9%	0.0%	55.7%
		(外部医療機関)	255	270	47	452	10	0	44
		(一番町クリニック)	170	85	0	164	0	0	0
がん組織確定	E		11	4	1	7	0	0	1
強い疑い			5						
転移性肺がん	F		1						
報告数中癌発見率	G	(E+F)/C	2.8% (12/425)	1.1% (4/355)	2.1%(1/47)	1.1%(7/616)	0	0	4.0% (1/25)
総受診者中のがん発見率	H	(E+F)/(A*D/100)	0.02%	0.03%	0.10%	0.07%	0.00%	0.00%	0.03%

昨年度との比較(肺がん)

肺がん			2016年度	2015年度
実施件数	A		135,875	129,519
要精検数	B		1,147	1,044
要精検率			0.8%	0.8%
精検結果報告数	C	総数	425	421
	D	要精検数中の比率	37.1%	40.3%
		(外部医療機関)	255	278
		(一番町クリニック)	170	143
がん組織確定	E		11	12
転移性肺がん	F		1	4
報告数中癌発見率	G	$(E+F)/C$	2.8% (12/425)	3.8% (16/421)
総受診者中のがん発見率	H	$(E+F)/(A*D/100)$	0.02%	0.03%

昨年度との比較(胃がん)

胃がん			2016年度		2015年度 (X線のみ)
			X線	内視鏡	
実施件数	A		41,127	1,983	35,543
要精検数	B		1,073	89	1,850
要精検率			2.6%	4.5%	5.2%
精検結果報告数	C	総数	355	47	488
	D	要精検数中の比率	33.1%	52.8%	26.4%
		(外部医療機関)	270	47	353
		(一番町クリニック)	85	0	135
がん組織確定	E		4	1	8
報告数中癌発見率	G	$(E+F)/C$	1.1% (4/355)	2.1%(1/47)	1.6% (8/488)
総受診者中のがん発見率	H	$(E+F)/(A*D/100)$	0.03%	0.10%	0.08%

昨年度との比較(大腸がん)

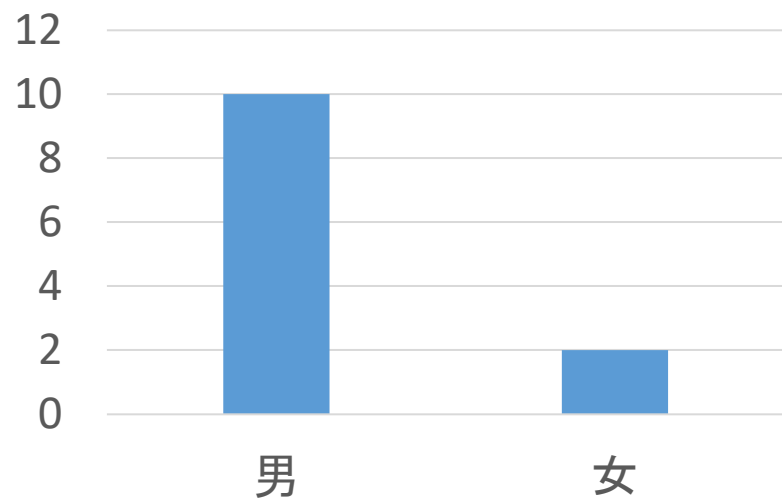
大腸がん			2016年度	2015年度
実施件数	A		49,920	44,132
要精検数	B		2,938	2,712
要精検率			5.9%	6.1%
精検結果報告数	C	総数	616	275
	D	要精検数中の比率	21.0%	10.1%
		(外部医療機関)	452	50
		(一番町クリニック)	164	222
がん組織確定	E		7	8
報告数中癌発見率	G	$(E+F)/C$	1.1%(7/616)	2.9%(8/275)
総受診者中のがん発見率	H	$(E+F)/(A*D/100)$	0.07%	0.18%

結果

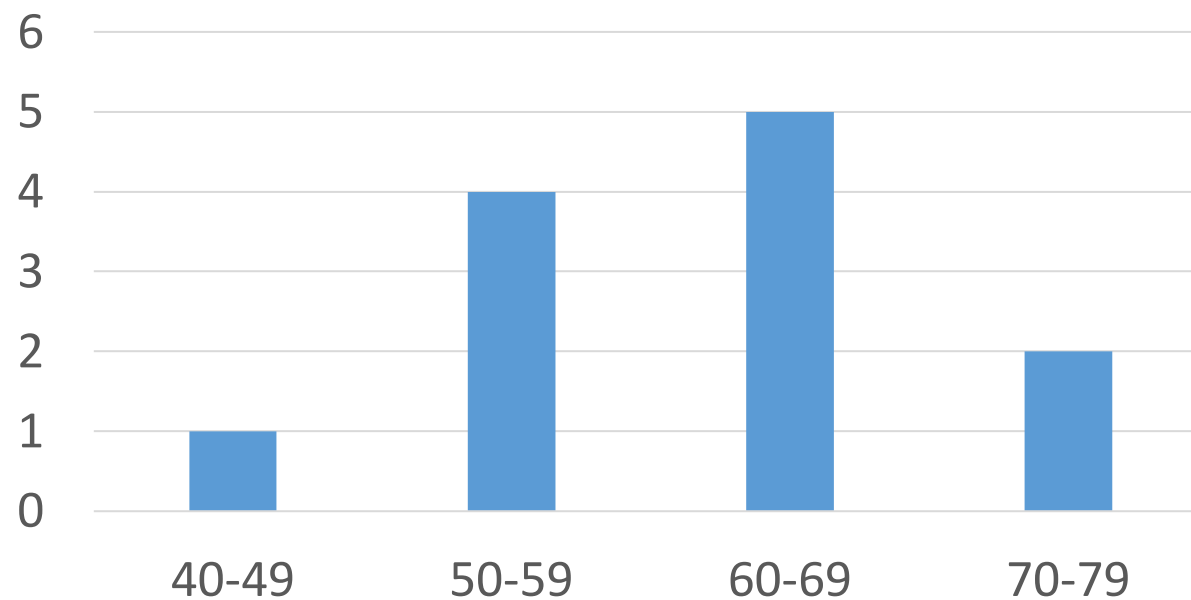
- 要精検率は肺0.8%、胃2.6%、大腸5.9%、子宮1.2%でした。
- そのうち結果が得られたのは10～40%でした。
- 肺がん12例、胃がん4例、大腸がん7例、子宮がん1例が発見されました。
- 結果判明率から補正して得られた総受診者中のがん発見率は肺がん0.03%、胃がん0.08%、大腸がん0.18%、子宮がん0.08%でした。

肺がん例内訳

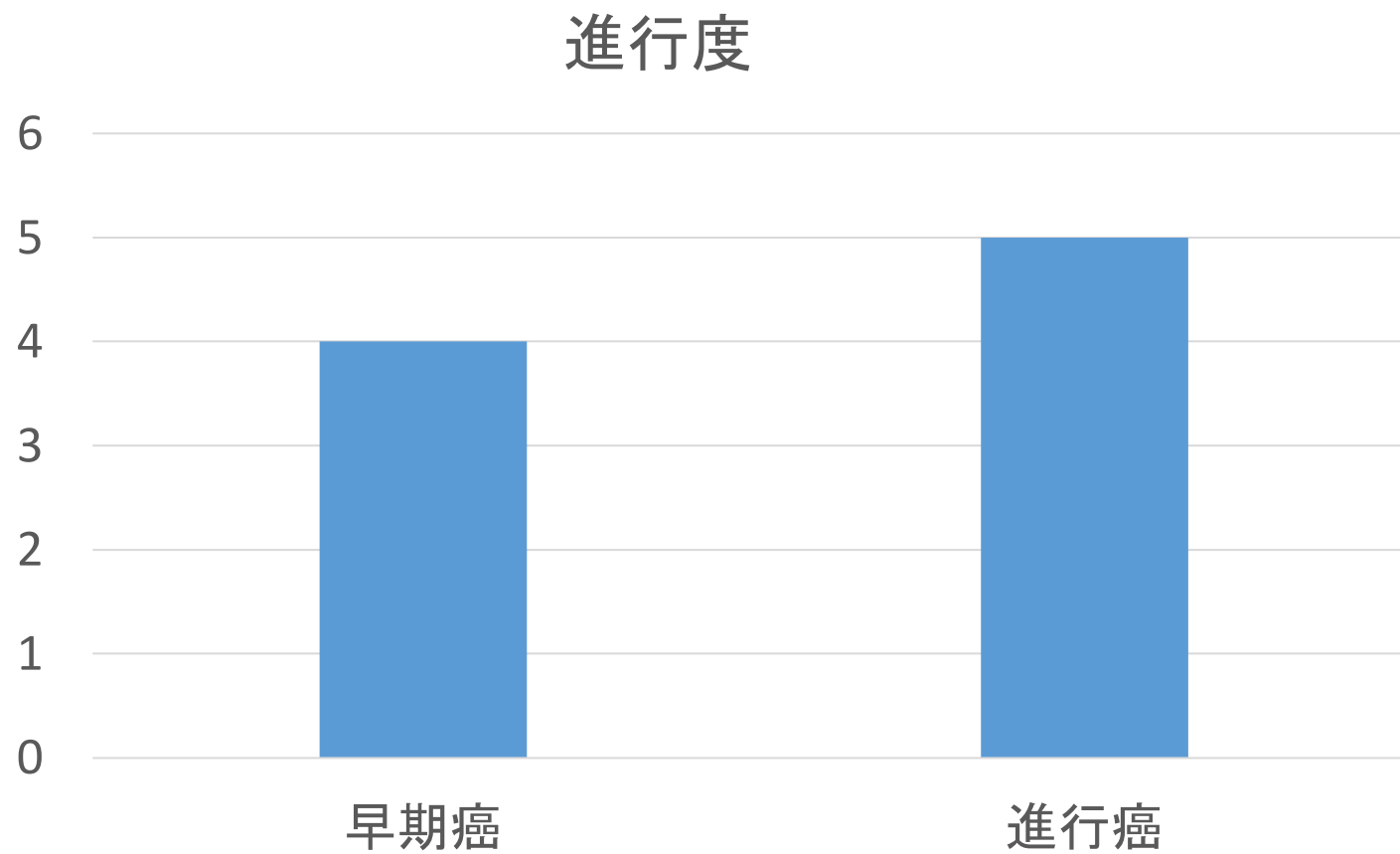
男女比



年齢



肺がん進行度(判明例)

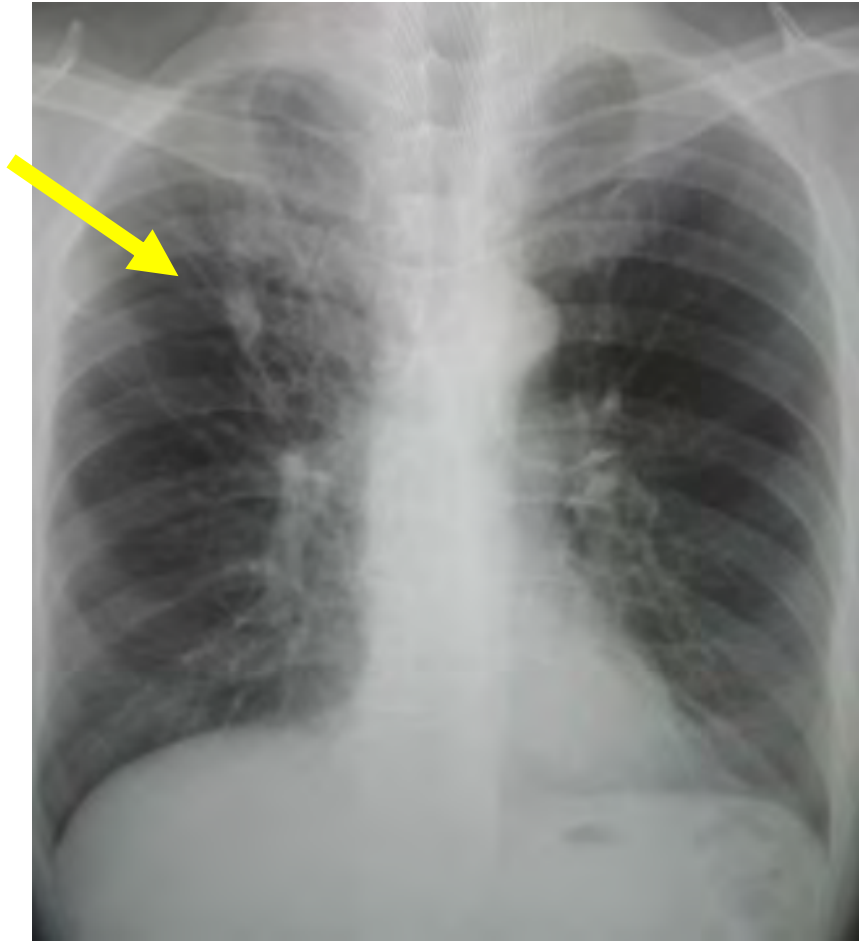


肺がん例(1)



二次検査CT

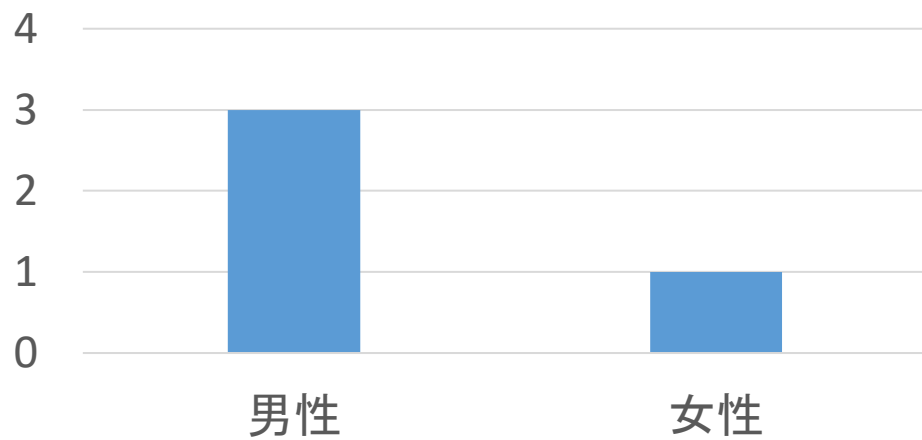
肺がん例(2)



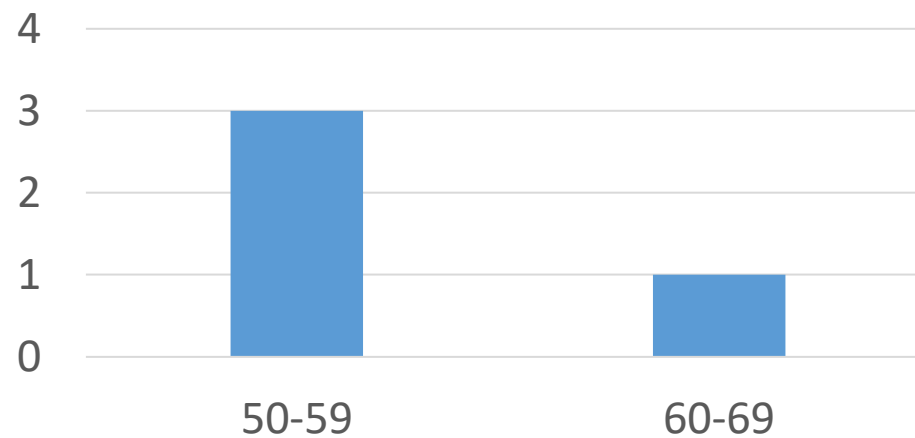
二次検査CT

胃がん例内訳

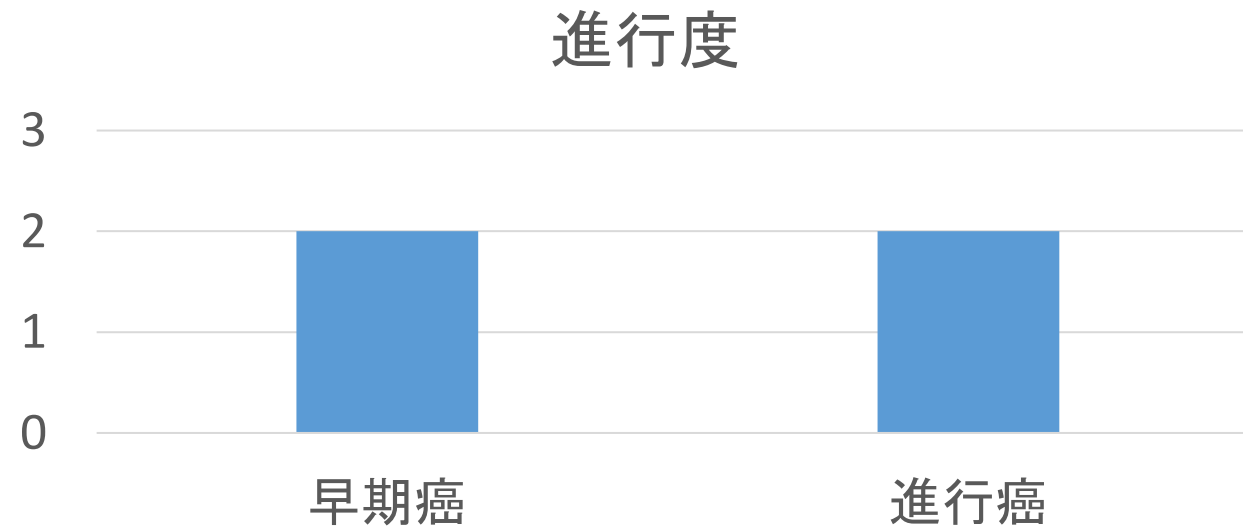
男女比



年齢

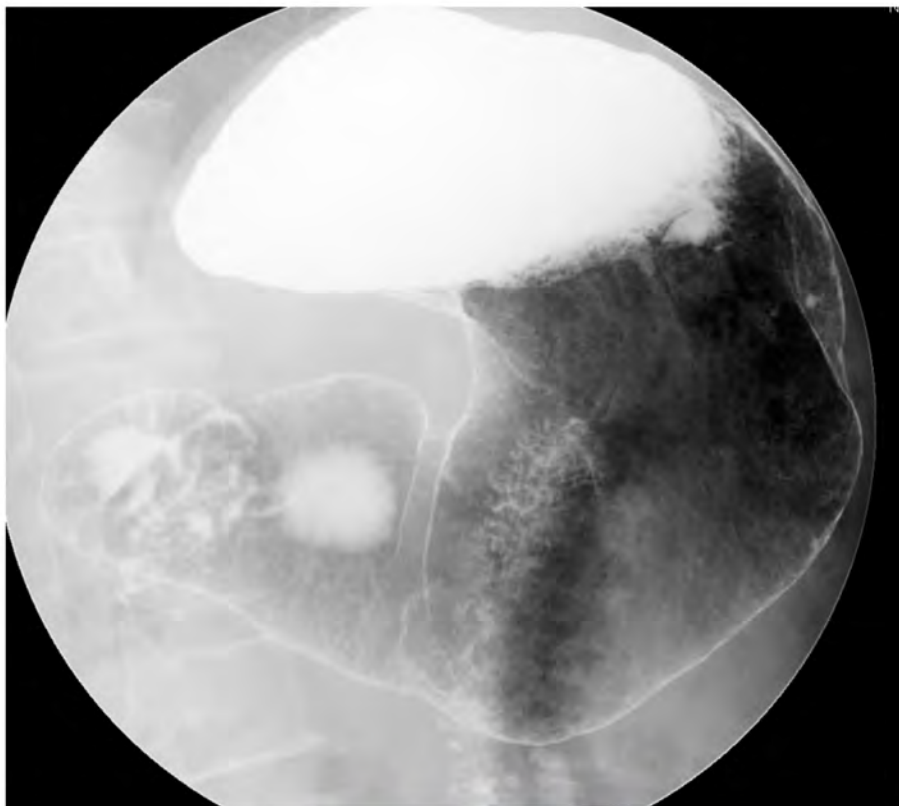


胃がん進行度（バリウム検査例）



この中にはない内視鏡発見1例は早期癌です。

胃がん例



2013年6月

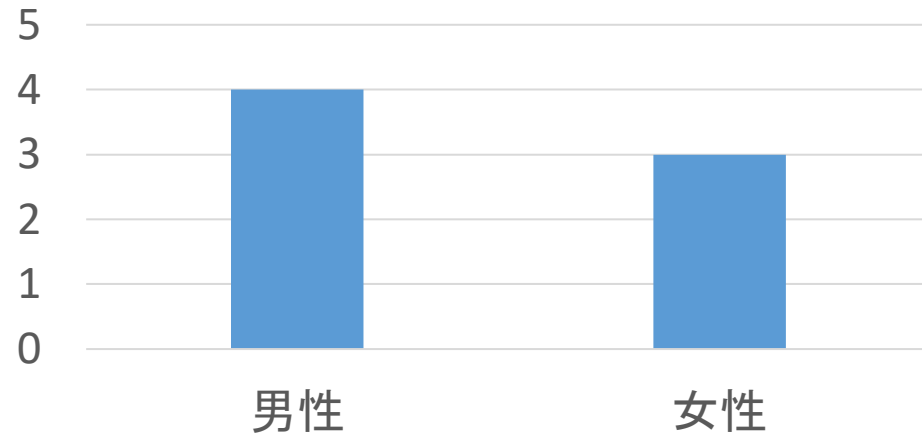


2016年6月

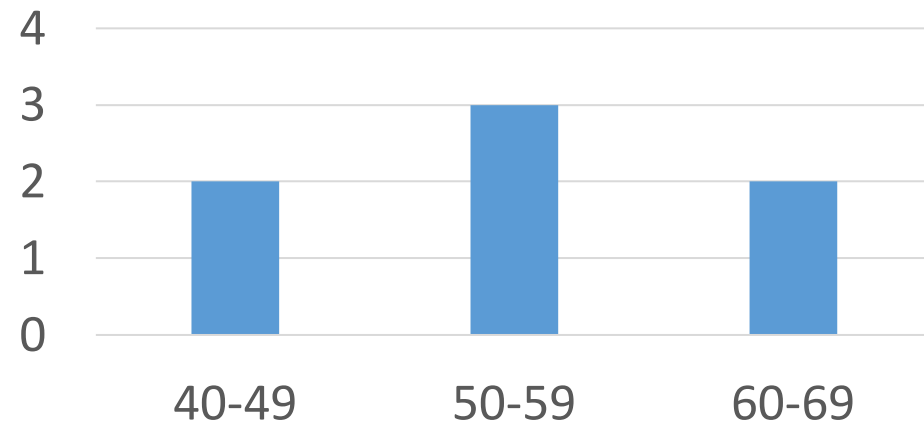
3年後の検診では進行癌でした。（その間当会を受診されていませんでした。）

大腸がん例内訳

男女比

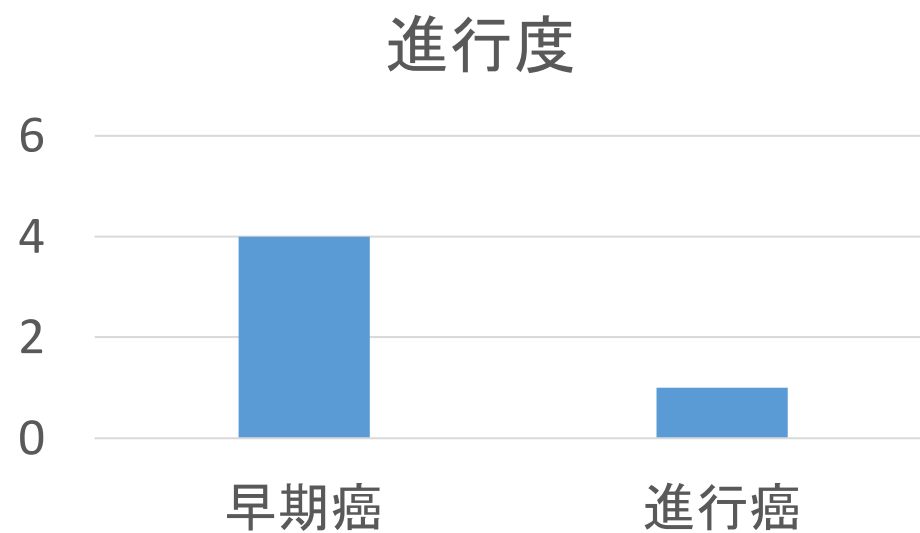


年齢



40代でも発見されています！

大腸がん進行度(判明例)



まとめ

- 要精密検査で結果報告をいただいた方の1.1～2.8%の方に肺がん、胃がん、大腸癌、あるいは子宮がんが発見されています。要精検の数%にがんがありますので、必ず精密検査を受けましょう！
- 40歳台にも肺がん、大腸がんが発見されています。40歳代から検診を受けましょう。
- 大半が早期癌で発見されています。
- 毎年精密検査を指摘されたのに放置したり、数年検診をスキップした間に進行癌になった方もいます。胃のバリウム検査は毎年受診しましょう。

お願い！

- 早期で発見されたがんは治りますし、また職場復帰も容易です！
- がん検診は毎年受けて、要精密検査と判定されたら、必ず二次検診を受けて下さい！